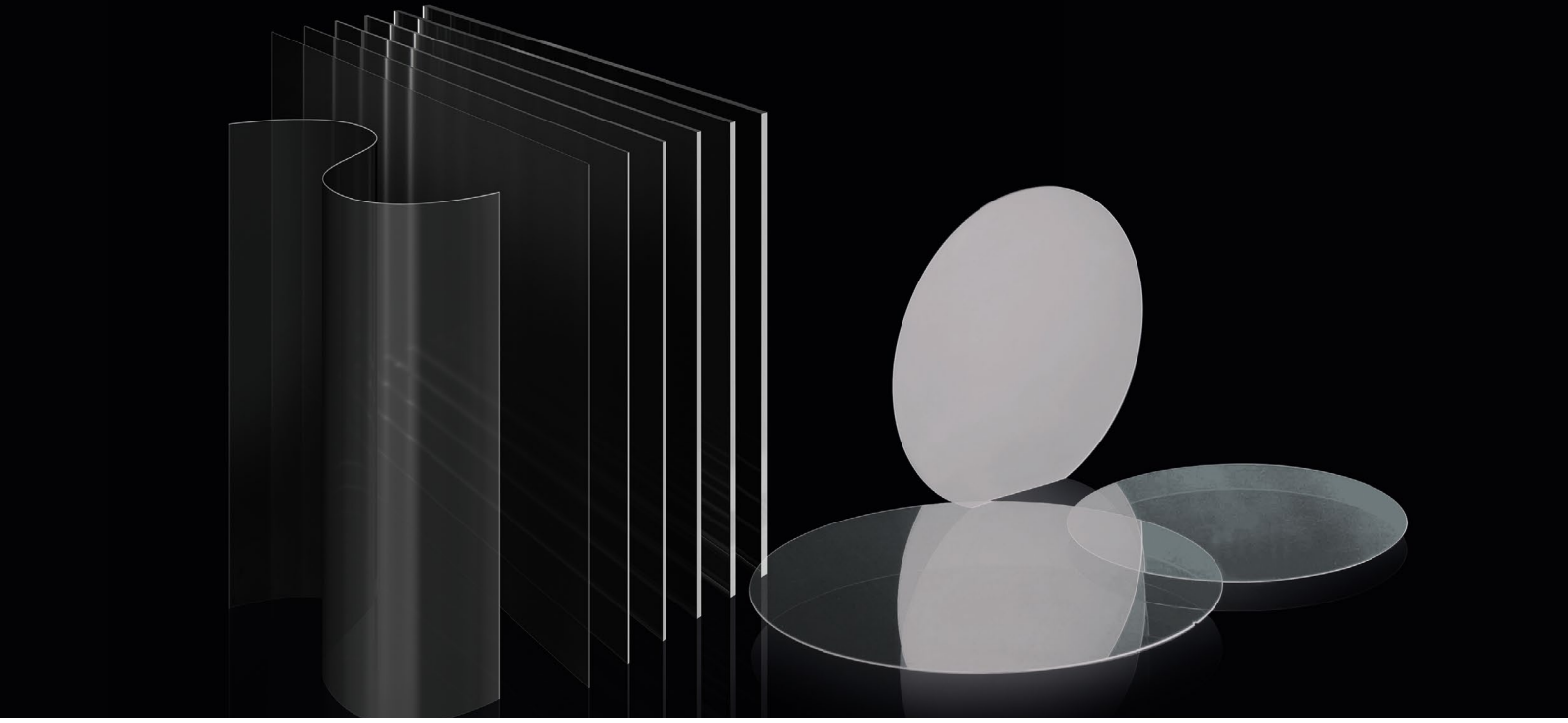


SCHOTT D 263® T

イメージング、センシングおよび光学用途向け高精度ホウケイ酸薄板ガラス

SCHOTT D 263® T は、高い光透過率、優れた寸法精度、そして信頼性の高い加工性が求められる用途向けに開発された、無色のホウケイ酸薄板ガラスです。

SCHOTT 独自のダウンドロー製法により製造された SCHOTT D 263® T は、低表面粗さのファイヤーポリッシュ仕上げを特長とし、0.03 mm～1.10 mm の幅広い板厚をご用意しています。優れた光学特性、高精度な板厚管理、優れた耐薬品性および熱安定性を兼ね備え、光学、センシング、半導体、コンシューマーエレクトロニクスなどの高度な用途に最適です。

主な特長

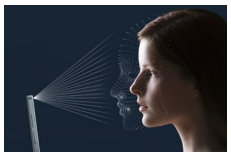
- 高い光透過率
- 幅広い板厚ラインアップ
- 優れた寸法精度
- ファイヤーポリッシュ仕上げ
- 優れた耐薬品性
- 優れた熱安定性

用途

SCHOTT D 263® T は、以下の高度な技術用途に適しています。



車載エレクトロニクス



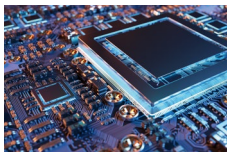
コンシューマーエレクトロニクス



スマートホーム機器



光学機器



半導体用途



産業機器

SCHOTT D 263® T は、以下の用途において薄板ガラス基板またはカバーガラスとして使用できます。

- IRカットフィルター
- 光学ローパスフィルター（OLPF）基板
- ウェハレベル光学
- マイクロレンズアレイ（MLA）
- 回折光学素子（DOE）
- ディフューザー
- センサーカバーガラス
- キャリアウェハ

SCHOTT

SCHOTT D 263® T

イメージング、センシングおよび光学用途向け高精度ホウケイ酸薄板ガラス

光学特性

SCHOTT D 263® T は、紫外（UV）から近赤外（NIR）領域まで優れた光透過率を有し、無色の外観を維持します。そのため、高い画質と優れた色再現性が求められる用途に最適です。

優れた寸法精度

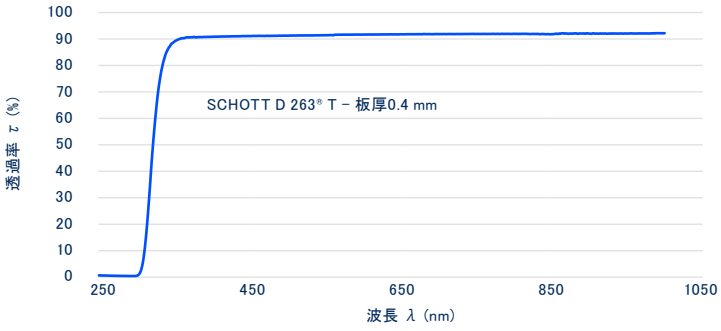
厳密に管理された板厚公差、低い総板厚ばらつき（TTV）、および低反りにより、高品質なウェハレベル光学製造および高精度基板加工を実現します。

優れた耐薬品性および熱安定性

SCHOTT D 263® T は、厳しい加工プロセスや使用環境に対応できるよう設計されており、優れた耐薬品性と熱安定性を備えています。

幅広い板厚ラインアップ

0.03 mm～1.10 mm の幅広い板厚をご用意しています。全ての板厚において優れた寸法精度を維持し、シート材、カット基板、およびウェハ形状で安定した品質をご提供します。



光学的特性	
屈折率 n_D	1.5230
光線透過率 τ_{vD65} (d = 0.30 mm)	91.7%

機械的特性		
密度 ρ	g/cm³	2.51
ヤング率 E	kN/mm²	72.9
ポアソン比 μ		0.21
ヌープ硬度	HK 0.1/20	470
ビッカース硬度	HV 0.2/25	510
化学強化加工		可能

電気的特性		
誘電率 ε_r	1 GHz	6.4
	5 GHz	6.3
誘電正接 tan δ 単位：10^{-4}	1 GHz	74
	5 GHz	101

化学的特性		
耐加水分解性	DIN ISO 719	HGB 1
耐酸性	DIN 12116	S 3
耐アルカリ性	DIN ISO 695	A 2

熱的特性	
熱膨張係数 α (20 °C; 300 °C)	7.2 · 10^{-6} K^{-1}
転移温度 T_g	557 °C

幾何学的性質	シート		ウェハ	
フォーマット*	最小 長さ×幅 [mm]	440 x 360	長方形 最小	50 x 50
	最大 長さ×幅 [mm]	510 x 430	長方形 最大	300 x 300
			円形 最小	50（2インチ）
			円形 最大	300（12インチ）
板厚範囲	最小 [mm]	0.03		
	最大 [mm]	1.10		
表面粗度		< 1 nm RMS		

* ご要望に応じて、カスタマイズしたフォーマットでご提供可能です。

JAPANESE 08/2026 kn

schott.com

SCHOTT